

【ゼミナール創設から2ヶ月後に「S.H 君がいなかったらゼミナールを辞めていたよ」と言われるまでに成長!!】

こういわれた理由は私の責任感の強さが背景にあります。大学3年生の4月から組織経済学を学ぶゼミナールに入りました。

私のゼミナールは昨年創設され、私の代が1期生であり、5人で活動しています。当初はその影響から、組織の方向性が定まっておらず、また一人ひとりのゼミ生が方向性を決めるための議論に積極的に参加できていない問題を抱えていました。そのことにより、議論が続かず設立から1か月間は、90分でゼミナール活動が終わってしまうという状態が続きました。

具体的な原因は、新設間もないことから、ひとつの発言がゼミの方向性に大きな影響を与えることを恐れ、誰も責任を取りたくない、という考えが蔓延していたことにあります。そんな状況を何とか解決したいと考え、常に私が初めに発言をして責任を取り、その後にゼミ生に質問をして意見を求めるように行動しました。

その結果、ゼミ生が積極的に発言するようになり、ゼミナール終了時間も設立当初に比べ、約60分延びるようになりました。また参加メンバーの1人からは「私、S.H 君がいなかったらゼミナールを辞めてたよ」と言われました。

社会に出てからは、責任感を持って物事に取り組む力を活かして、与えられる側から与える側になり「目の前の人の悩みを解決して、安心を与えられる」社会人を目指していきたいと考えています。